

「T1p041R8 . bas」

1. ファイル名 : Jis Full BASIC

ユーザープログラム 「T1p041R8 . bas」

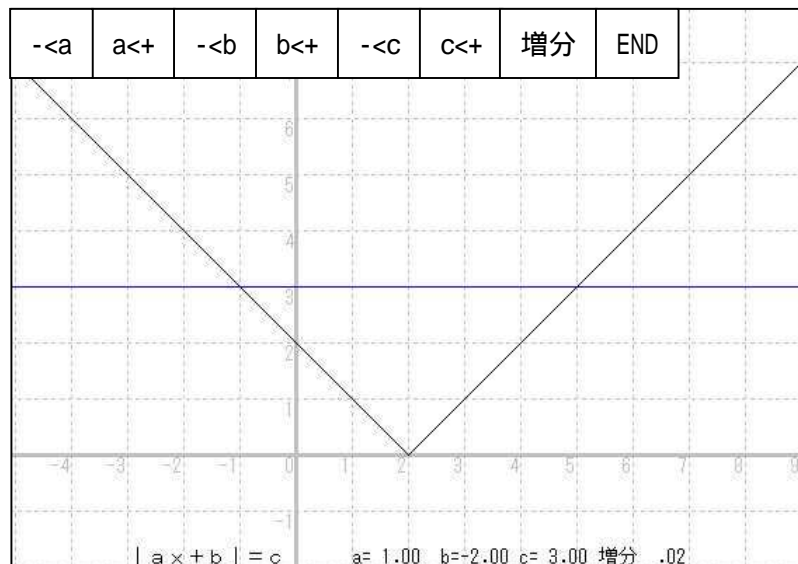
2. 対応分野 : 東京書籍 数学 p41 絶対値を含む方程式・不等式

例8～10 方程式 $|x-3|=2$ を解け。不等式 $|x-3|<2$, $|x-3|>2$ を解け。

3. 実行 : Jis Full BASIC 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると

(1) $y=|x-3|$ と $y=2$ (既定値: $a=1$, $b=-3$, $c=2$, 増分 0.02) のグラフが表示される。

4. 操作 :



(1) このプログラムでは, $y=|ax+b|$ と $y=c$ のグラフを表示させることができる。

(2) 画面上のボタンをマウスでクリックする。

(3) -<a a<+ は a の値を, -<b b<+ は b の値を, -<c c<+ は c の値を増減させる。

(4) 増分 は増減量を変化させるロータリースイッチである。

(5) END で終了する。

5. 目的 :

(1) 例8～10 (p 4 1) では, 「 $|x-3|=2$, $|x-3|<2$, $|x-3|>2$ 」であるが, a , b , c の値を変化させることにより, 問 11 , 12 や他のパターンに対応させ視覚的に理解させる。

6. 利用時期 :

(1) 例題指導時

方程式 $|x-3|=2$ の解が, 不等式 $|x-3|<2$, $|x-3|>2$ を解く際に役に立つことを指導できる。さらに, 2次不等式の解法への発展が考えられる。

(2) 専用プログラム

既定値をそれぞれの問題にセットし, 座標位置を合わせたプログラムが用意されている。

問 11 : 「T1p041T011_1.bas」 「T1p041T011_2.bas」 「T1p041T011_3.bas」

問 12 : 「T1p041T012_1.bas」 「T1p041T012_2.bas」 「T1p041T012_3.bas」

問題 3 : 「T1p042MN3_1.bas」 「T1p042MN3_2.bas」 「T1p042MN3_3.bas」

練習問題 B 7 : 「T1p056MN07_1.bas」 「T1p056MN07_2.bas」